

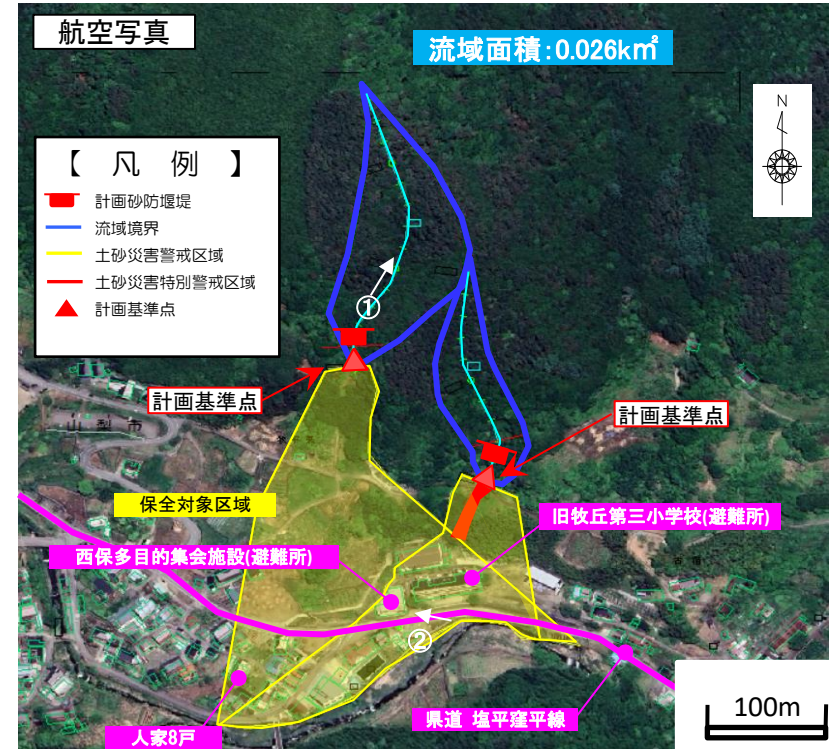
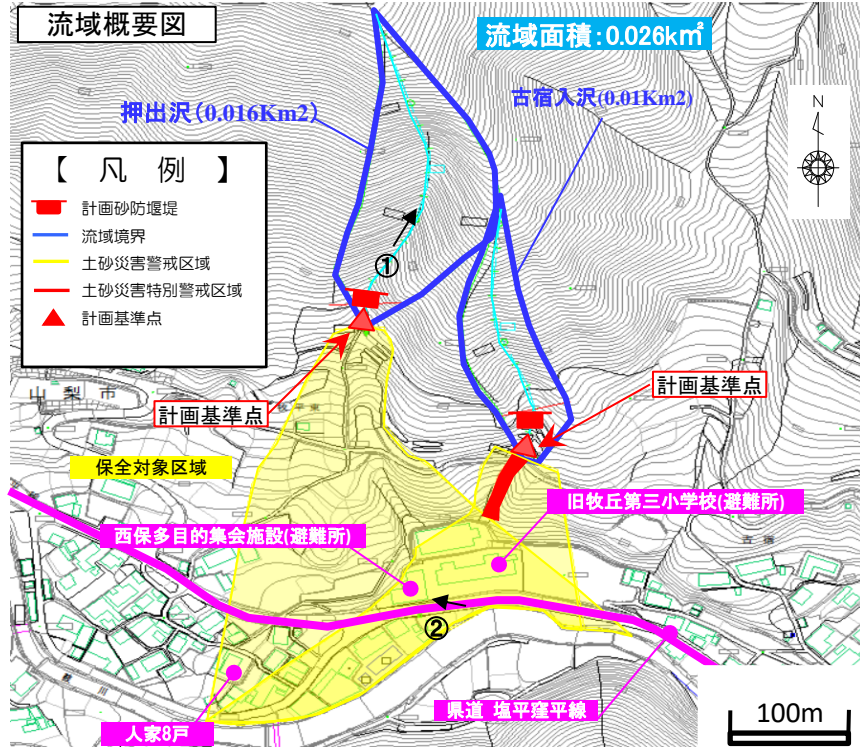
1. 事業説明シート

事業名	砂防事業 [火山砂防事業 (国補)]	事業箇所	山梨市牧丘町牧平東	地区名	押手古宿入沢 (オシデフルヤドイリサワ)	事業主体	山梨県
------------	--------------------	-------------	-----------	------------	----------------------	-------------	-----

<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 本溪流は、流域面積0.26km²の土石流危険溪流であり、土石災害警戒区域に指定されている。流域内は崩壊や渓岸浸食が進行し、渓床には不安定土砂、転石が堆積しており、台風や集中豪雨時には、土石流発生の危険が高まっている。保全対象には人家8戸、避難所（旧牧丘第三小学校、西保多目的集会施設）、県道等が存在しているため、土石流が発生すると甚大な被害を及ぼす可能性がある。このため、砂防施設を早急に設置し、土石災害を未然に防止する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 ・土砂整備率 0% < 70%未満※ ・重要公共施設の有無 有（避難所（旧牧丘第三小学校、西保多目的集会施設）） （保全対象＝人家8戸、避難所（旧牧丘第三小学校、西保多目的集会施設）、県道270m、市道150m）</p> <p style="text-align: right;">※評価基準値</p> <p>□副次目標 ー □副次効果 ー</p>	<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 妥当 妥当でない <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） ○ <input type="checkbox"/> 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当</p> <p>③経済妥当性 ○ <input type="checkbox"/></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>240 百万円</td> <td>工期</td> <td>R7～R16</td> <td>基準年</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>198 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">769 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>197 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">141 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>1 百万円</td> <td>公共土木施設等被害抑止</td> <td colspan="2">115 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">41 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">472 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">B/C</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">3.9</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策（家計）、人的被害（精神的損失） 費用便益比（B/C）は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 ○ <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である</p> <p>⑤整備手法の有効性 ○ <input type="checkbox"/> 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 ○ <input type="checkbox"/> 掘削量が最小限となり、地形変化が最も少ない工法を選定している</p> <p>⑦事業計画の熟度 ○ <input type="checkbox"/> 地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている</p> <p style="text-align: center;">総合評価 【貢献度ランク：a】</p>	総事業費	240 百万円	工期	R7～R16	基準年	R6	経済効率性	費用	198 百万円	便益	769 百万円		建設費	197 百万円	一般資産被害抑止	141 百万円		維持管理費	1 百万円	公共土木施設等被害抑止	115 百万円				人身被害抑止	41 百万円					その他※	472 百万円			B/C			3.9	
総事業費	240 百万円	工期	R7～R16	基準年	R6																																			
経済効率性	費用	198 百万円	便益	769 百万円																																				
	建設費	197 百万円	一般資産被害抑止	141 百万円																																				
	維持管理費	1 百万円	公共土木施設等被害抑止	115 百万円																																				
			人身被害抑止	41 百万円																																				
			その他※	472 百万円																																				
	B/C			3.9																																				

<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 小規模溪流向け杭式土石流・流木対策工 2基 ①H=8.0m L=24.3m ②H=10.0m L=20.4m</p> <p>②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和16年度</p> <p>④総事業費 約240百万円（国費132百万円(5.5/10)県費108百万円(4.5/10)）</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>詳細測量、詳細設計、地質調査</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>用地測量、用地調査、用地取得・補償</td> <td>10 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和9～11年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>80 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和12年度</td> <td>詳細測量、詳細設計、地質調査</td> <td>30 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和13年度</td> <td>用地測量、用地調査、用地取得・補償</td> <td>10 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和14～16年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>80 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 ・なし</p>	令和7年度	詳細測量、詳細設計、地質調査	30 百万円	令和8年度	用地測量、用地調査、用地取得・補償	10 百万円	令和9～11年度	砂防堰堤工事	80 百万円	令和12年度	詳細測量、詳細設計、地質調査	30 百万円	令和13年度	用地測量、用地調査、用地取得・補償	10 百万円	令和14～16年度	砂防堰堤工事	80 百万円	<p>(4) 事業位置図等</p> <p style="text-align: center;">押手古宿入沢 (砂防)</p>
令和7年度	詳細測量、詳細設計、地質調査	30 百万円																	
令和8年度	用地測量、用地調査、用地取得・補償	10 百万円																	
令和9～11年度	砂防堰堤工事	80 百万円																	
令和12年度	詳細測量、詳細設計、地質調査	30 百万円																	
令和13年度	用地測量、用地調査、用地取得・補償	10 百万円																	
令和14～16年度	砂防堰堤工事	80 百万円																	

2. 添付資料シート



正面図

側面図

荒廃状況 写真①

保全対象 写真②

